

# 豊後高田そば生産組合

(大分県豊後高田市)

九州農政局長賞

～「常に進化する産地」を目指して～

## 取組の概要

- 平成15年3月、市内の集落営農組織が母体となり豊後高田そば生産組合を設立、そば栽培技術を指導し、栽培管理・収穫作業を実施。
- 収穫物を集荷、一括買い上げ、出荷し、加工業者と一体となり、乾麺・生麺・手打ち麺、そば茶、そばパスタ等を市内の直売所や県内外の百貨店で販売。
- そば道場(平成28年1,500人来場)を運営しPRすると共に、毎年5月に市と協力して「豊後高田そば祭」を開催。

## 取組の成果

- 平成28年作付面積は、春まきそば84ha、秋まきそば57haで、市内の耕作放棄地22haを栽培地に変えた。
- 平成15年以前は市内にそば店がなかったが、平成28年時点で手打ちそば認定店が12店舗まで増加している。
- 市内でのそば粉の消費やそば加工品の売上が年々増加し、平成28年は4,338万円となった。
- 高田高校の生徒にそば打ちを講習し、平成29年全国高校生そば打ち選手権大会初出場に寄与した。



豊後高田そば道場の様子



豊後高田そば祭の様子



高田高校のそば打ち全国大会の様子